## ■著者紹介

## 口村 淳(くちむら・あつし)

1973年 滋賀県生まれ

2007年 龍谷大学大学院社会学研究科博士前期課程修了

2013年 同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程修了

博士(社会福祉学)

現 在 滋賀県済生会地域ケアセンター 勤務

滋賀県済生会看護専門学校 非常勤講師

社会福祉士,介護支援専門員

## 主 著

「短期入所生活介護におけるソーシャルワーク――サービス特性に起因する諸課題をめぐって」『ソーシャルワーク研究』 33巻 4 号, 62-69, 2008年。

「高齢者ショートステイにおける相談員業務の特徴――既存臨床情報の内容分析 を通して」『社会福祉学』50巻4号,148-160,2010年。

「高齢者ショートステイにおける生活相談員業務の実態調査――業務の「実施状況」と「必要性認識」に着目して」『厚生の指標』58巻15号, 19-25, 2011年。

「生活相談員の視点からみたショートステイの実践課題――自主勉強会の議事録の検討を通して」『社会福祉士』18巻, 48-56, 2011年。

など